

# 天草中央総合病院が担う 役割について

令和 5 年 7 月 天草中央総合病院

# 1 現状と課題（1 / 25）

## 基本理念

やさしさと思いやりのある医療をすべての患者様へ

## 基本方針

患者様の権利・尊厳を重視し、安全な医療を実践します。

地域で信頼される適正な医療を提供します。

日々研鑽し、医療水準の向上を目指します。

# 1 現状と課題（2 / 25）

**病院** 155床

病床区分	病床数	基本料
一般病床	139床	急性期一般入院料4
感染症病床	4床	急性期一般入院料4
結核病床	2床	結核病棟10対1入院基本料
地域包括ケア病床	10床	地域包括ケア入院医療管理料1

## 付属施設

介護老人保健施設、健康管理センター、訪問看護ステーション

# 1 現状と課題（3／25）

## 常勤職員数

医師	19	作業療法士	3
歯科医師	2	臨床放射線技師	8
薬剤師	5	臨床検査技師	8
事務補助	2	臨床工学技士	1
看護師	130	管理栄養士	3
助産師	10	社会福祉士	2
准看護師	2	診療情報管理士	2
療養介助員	8	医師事務作業補助	6
歯科衛生士	1	事務職	19
理学療法士	9	合計	240

# 1 現状と課題（4／25）

## 診療科と診療内容

診療科	常勤医	専門分野
内科	4人	呼吸器内科、血液内科、消化器内科、腫瘍内科
外科	4人	消化器外科、乳腺外科
整形外科	3人	膝関節、股関節、肩関節、脊椎、リウマチ外来
産婦人科	3人	分娩、帝王切開、抗がん治療、放射線治療
放射線科	2人	放射線診断、放射線治療（リニアック）
麻酔科	1人	全身麻酔、脊椎麻酔、硬膜外麻酔、ペインクリニック
健康管理センター	2人	健診、人間ドッグ等
計	19人	

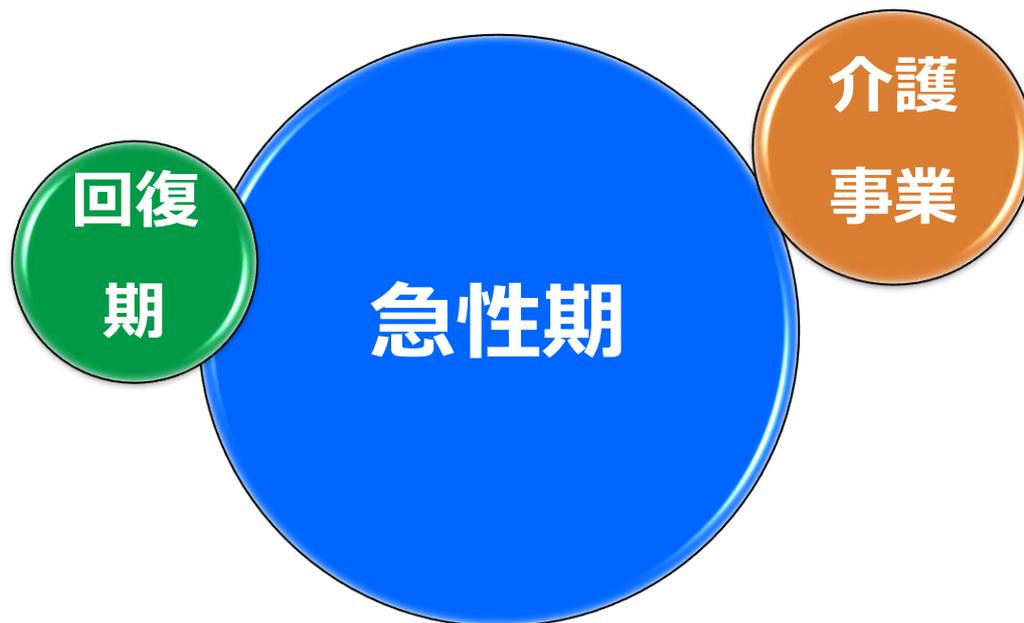
常勤医： 週32時間以上勤務する医師（医療法第25条）

（他、歯科医師2名で口腔癌等の手術、抗癌剤治療、放射線治療を実施）

# 1 現状と課題（5 / 25）

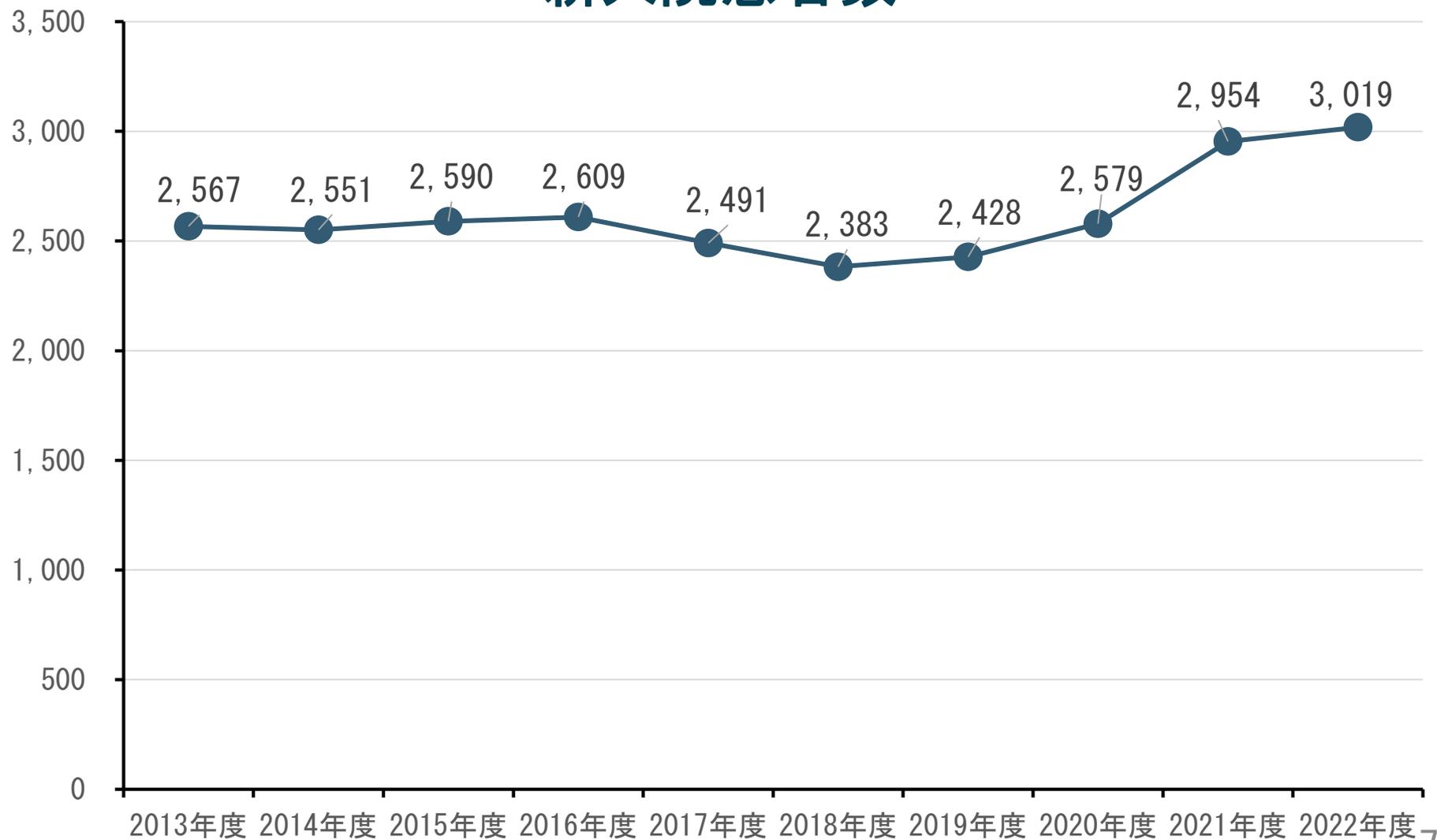
## 自施設の特徴

急性期医療を中心に、一部回復期および介護事業を実施



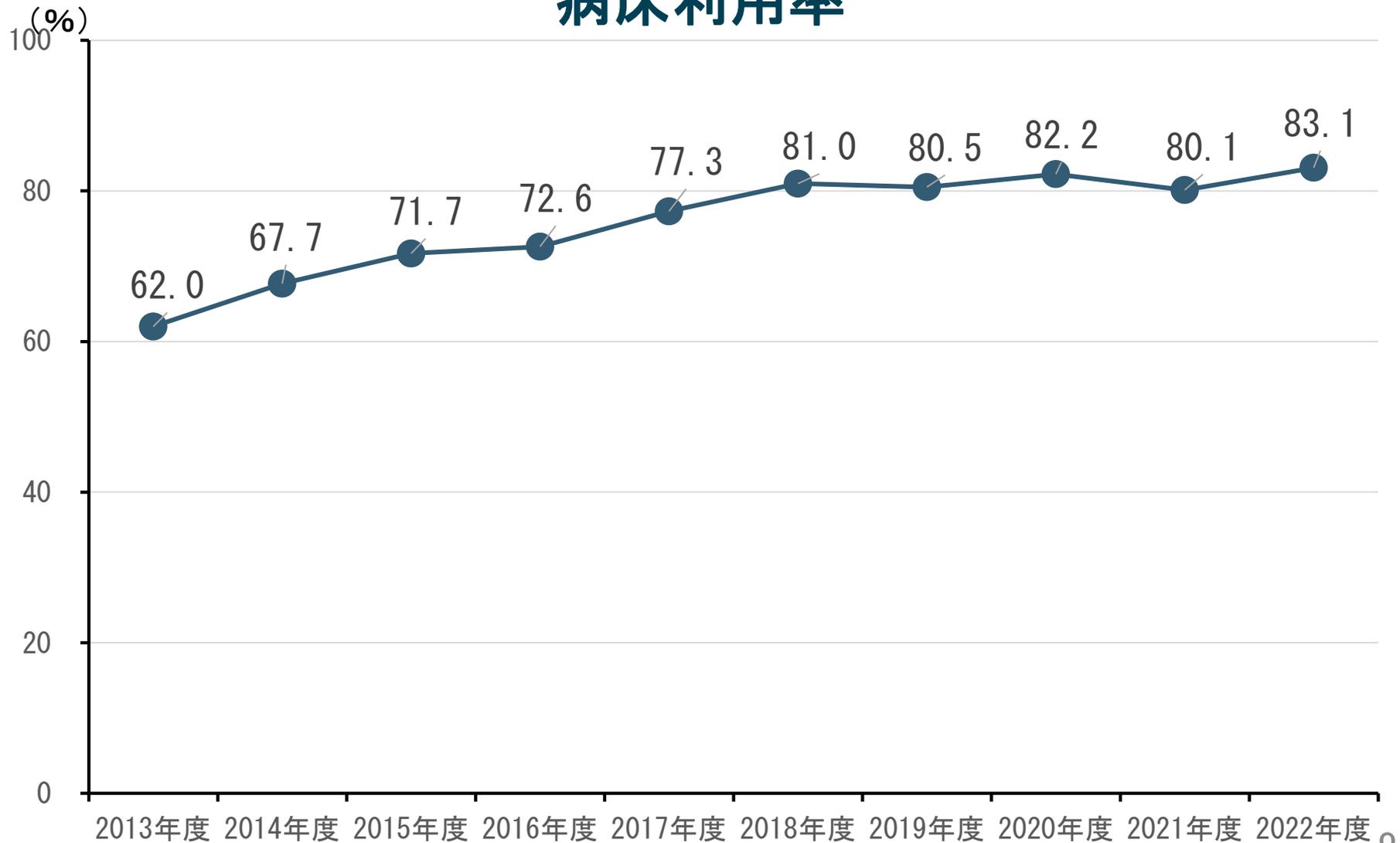
# 1 現状と課題（6／25）

## 新入院患者数



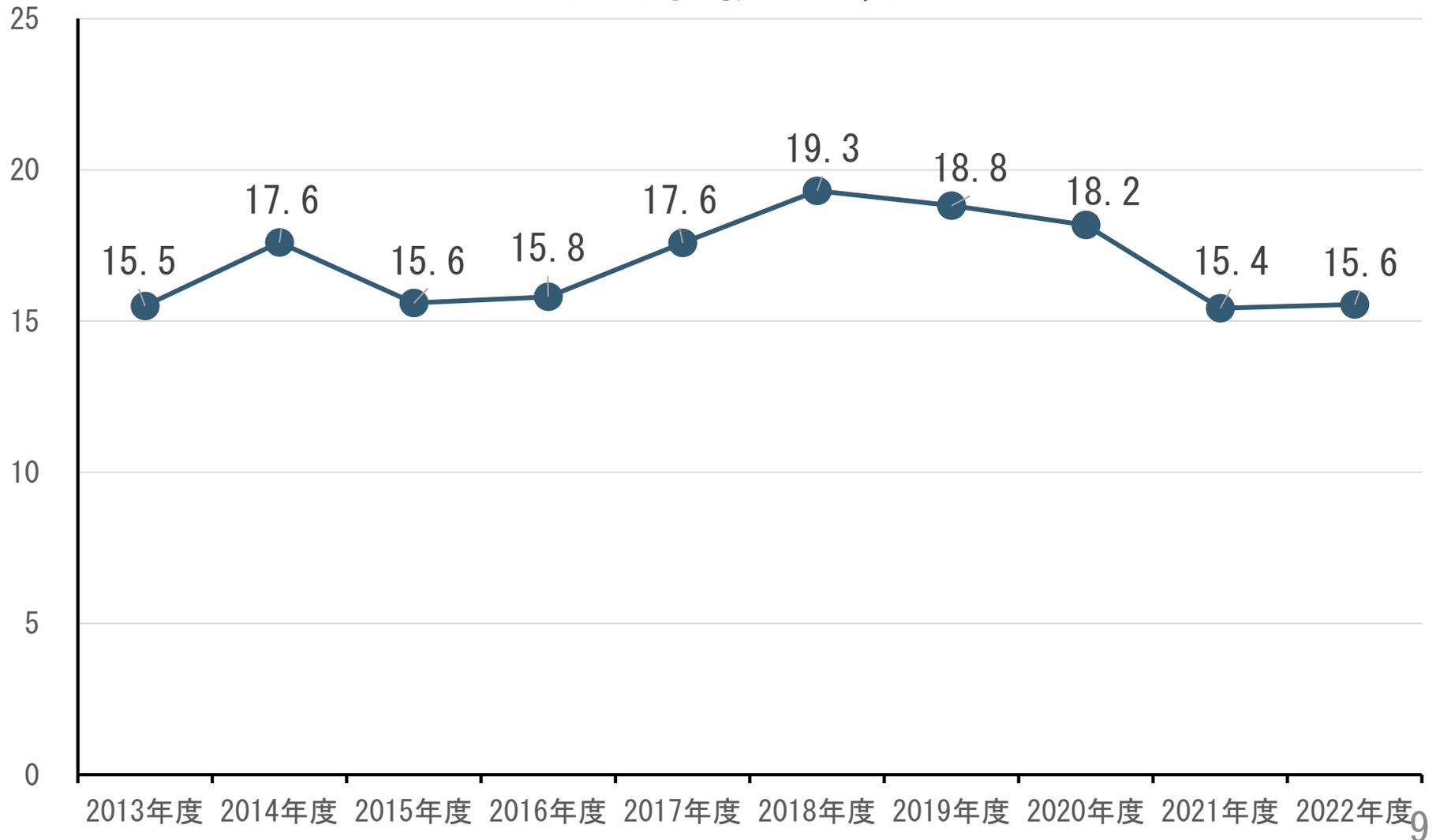
# 1 現状と課題（7 / 25）

## 病床利用率



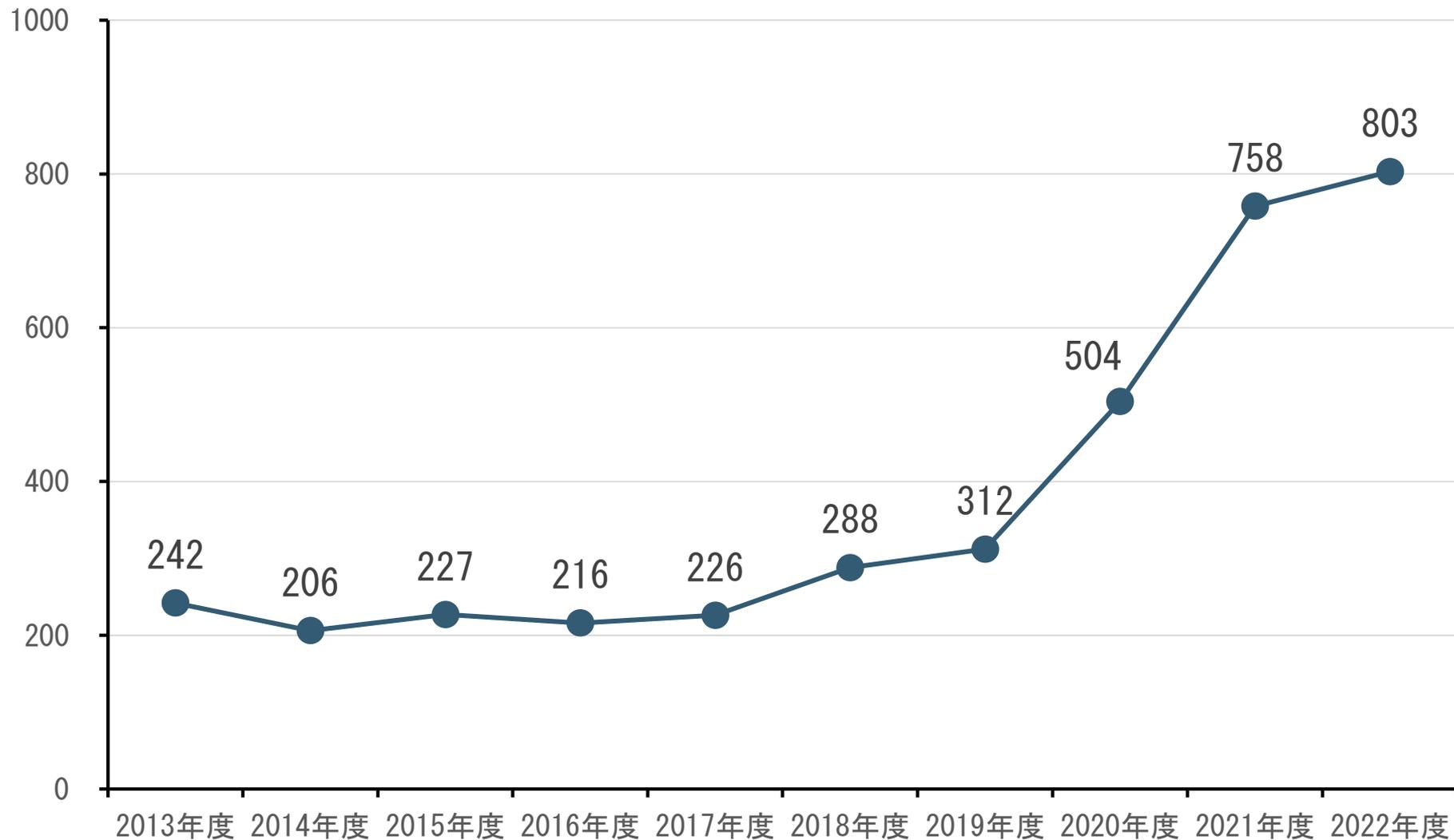
# 1 現状と課題（8／25）

## 平均在院日数



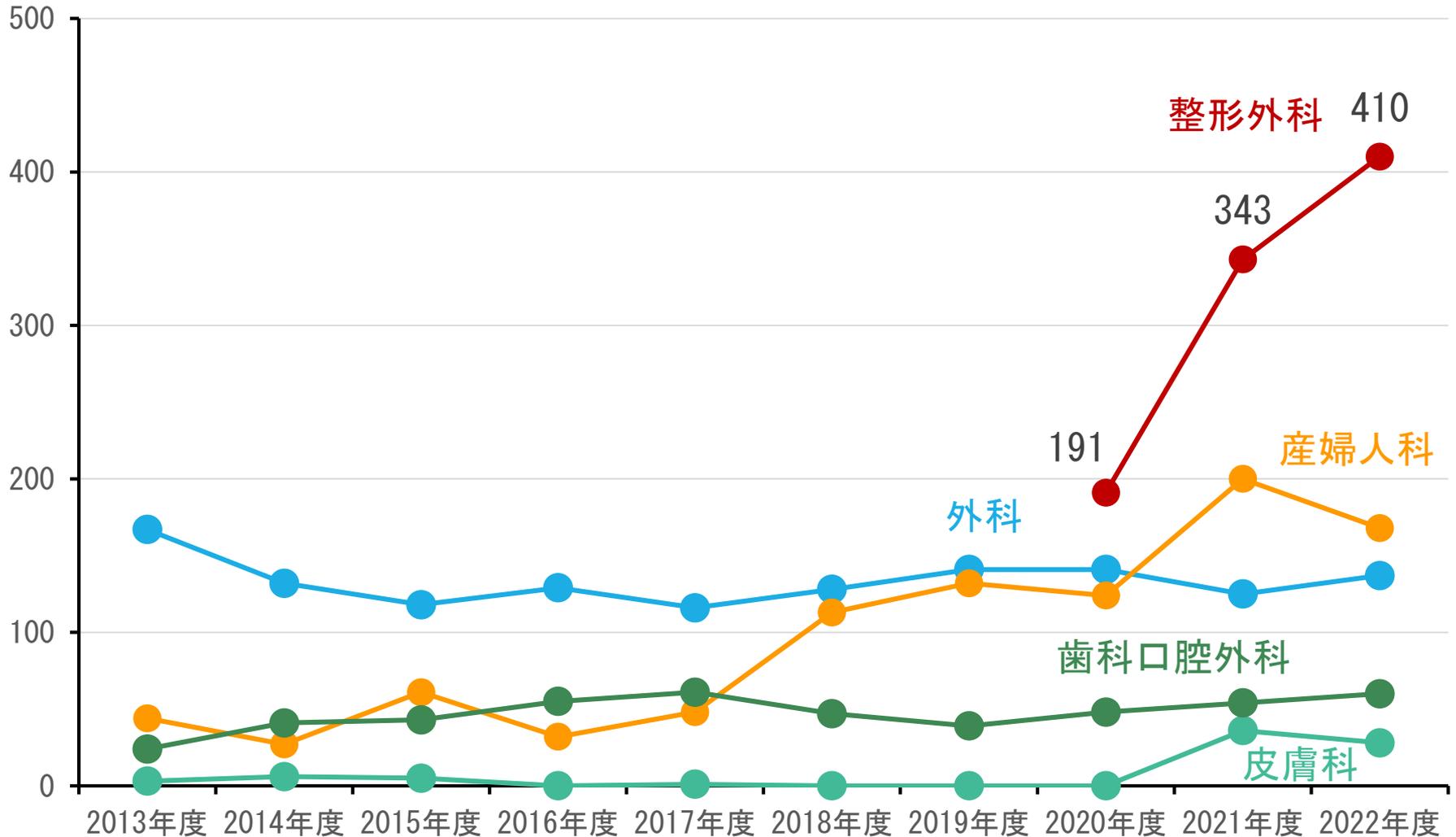
# 1 現状と課題（9／25）

## 全麻手術件数



# 1 現状と課題（10／25）

## 診療科別全麻手術件数



# 1 現状と課題（11／25）

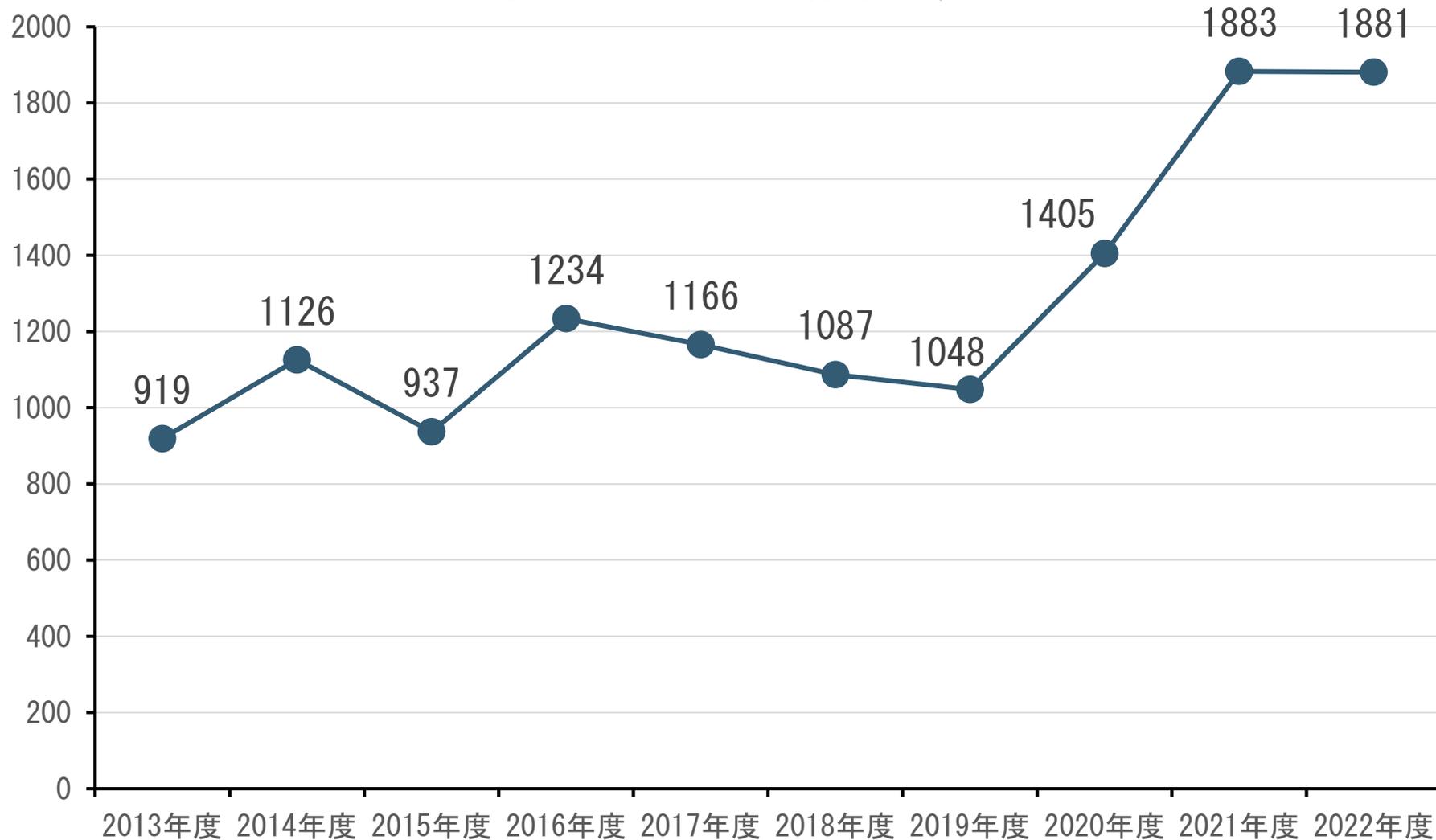
## 変形性膝関節症の治療実績（熊本県）

（2021年度退院患者）

順位	病院名	手術あり
1	熊本機能病院	153
2	医療法人憲和会南部中央病院	135
3	熊本中央病院	88
4	熊本整形外科病院	85
5	済生会熊本病院	78
6	独立行政法人国立病院機構熊本医療センター	74
7	独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院	64
8	熊本大学病院	59
9	独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター	57
10	独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院	47

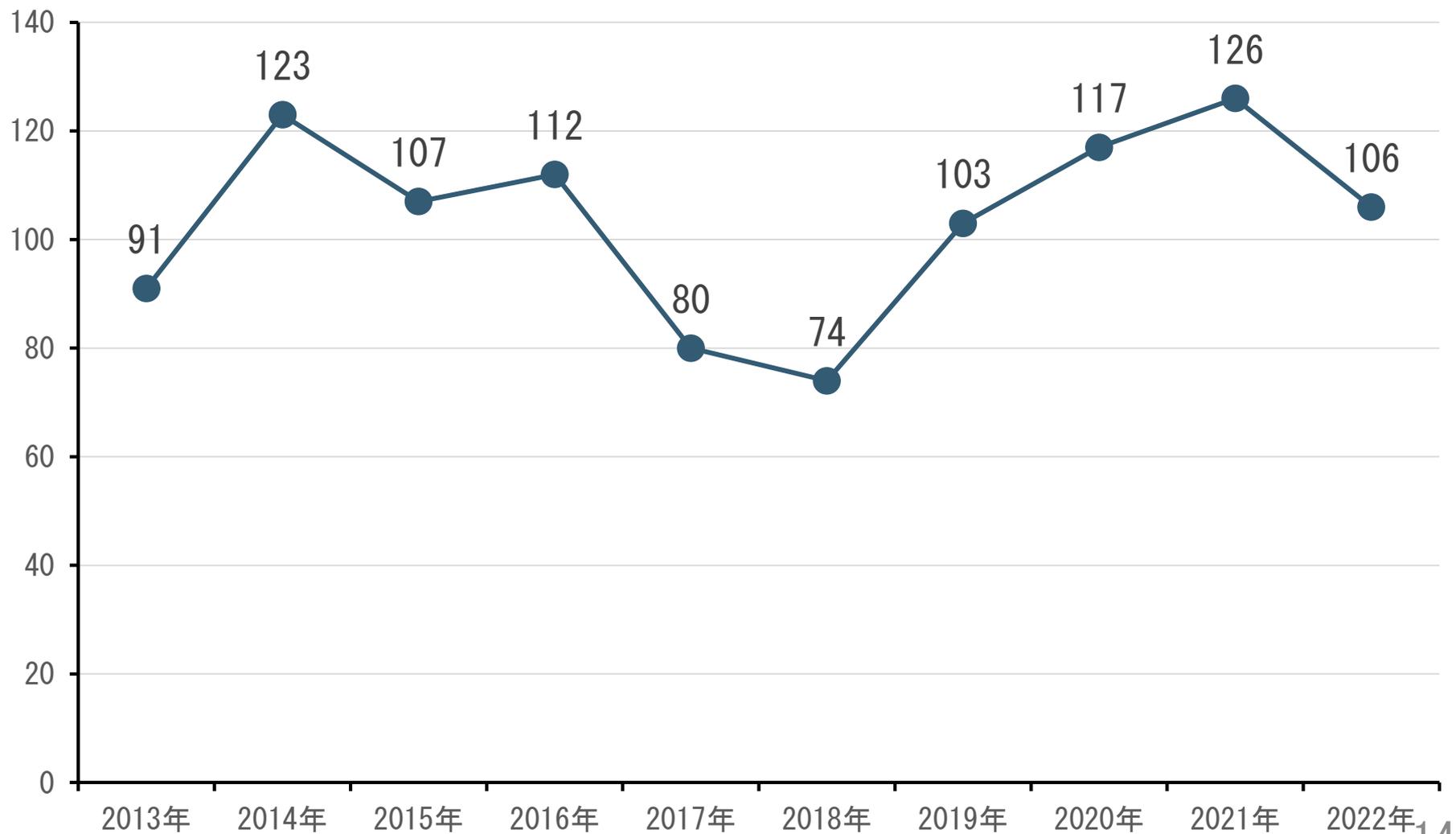
# 1 現状と課題 (12 / 25)

## 抗がん剤治療件数



# 1 現状と課題（13／25）

## 放射線治療人数



# 1 現状と課題（14／25）

## 乳がんの治療実績（熊本県）

（2021年度退院患者）

順位	病院名	合計 件数	手術 あり	手術 なし
1	医療法人社団世安会くまもと乳腺・胃腸外科病院	1,469	273	1,196
2	くまもと森都総合病院	1,177	397	780
3	独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院	367	76	291
4	熊本大学病院	344	280	64
5	熊本赤十字病院	140	104	36
6	独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院	110	43	67
7	熊本市立熊本市民病院	65	45	20
8	独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター	41	41	–
9	熊本中央病院	33	33	–
10	国保 水俣市立総合医療センター	31	14	17

<https://caloo.jp/dpc/disease/598/43#achievement>

# 1 現状と課題（15／25）

## 子宮がんの治療実績（熊本県）

（2021年度退院患者）

順位	病院名	合計 件数	手術 あり	手術 なし
1	熊本大学病院	513	174	339
2	熊本赤十字病院	348	216	132
3	独立行政法人国立病院機構熊本医療センター	271	160	111
4	熊本市立熊本市民病院	178	123	55
5	くまもと森都総合病院	133	120	13
6	独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院	75	21	54
7	独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院	63	42	21
8	独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院	59	－	59
9	福田病院	34	34	－
10	国保 水俣市立総合医療センター	17	－	17
11	医療法人聖粒会慈恵病院	12	12	－

# 1 現状と課題（16／25）

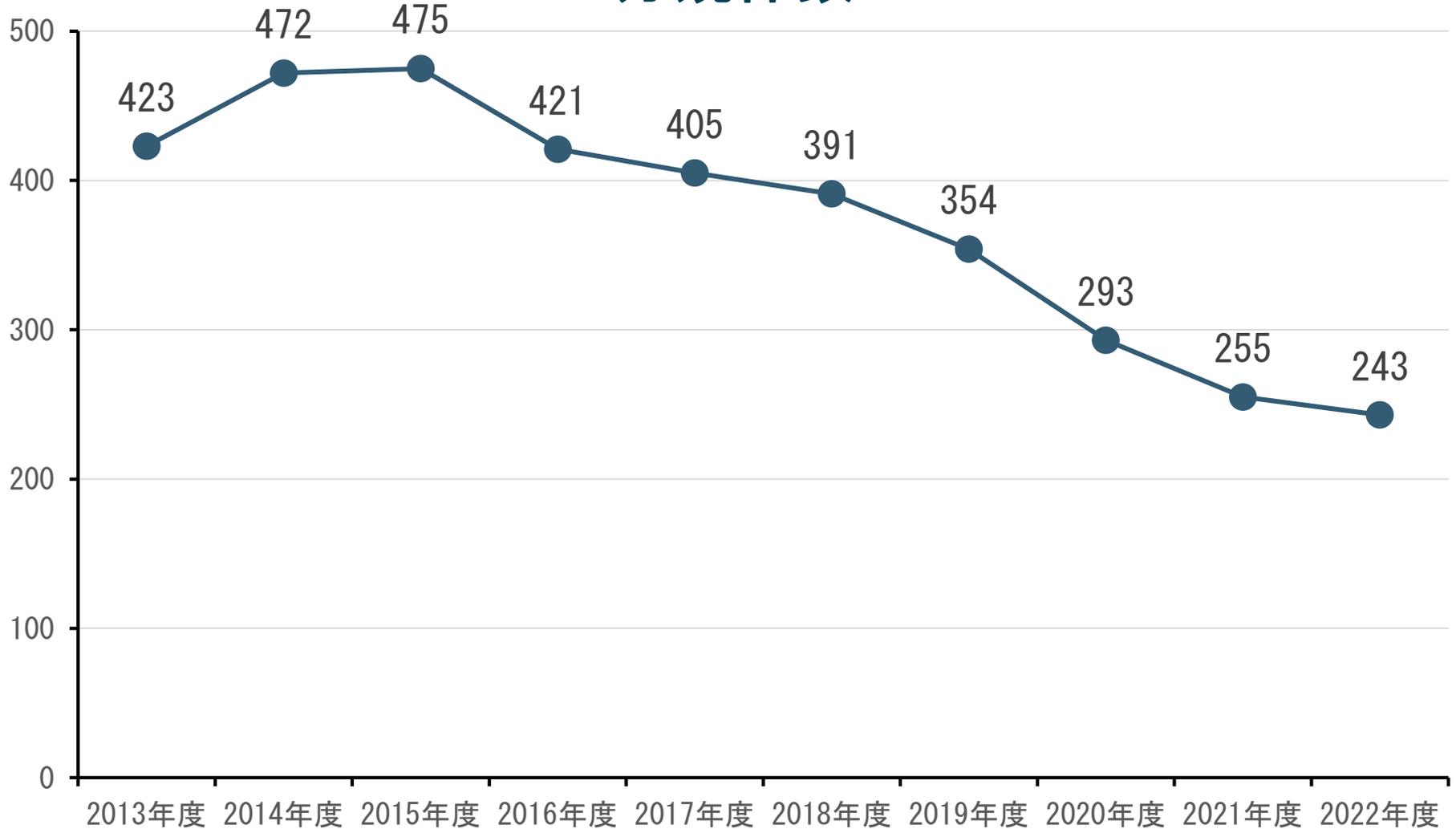
## 悪性リンパ腫治療成績（熊本県）

（2021年度退院患者）

順位	病院名	合計 件数	手術 あり	手術 なし
1	熊本大学病院	513	137	376
2	独立行政法人国立病院機構熊本医療センター	414	117	297
3	独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院	268	95	173
4	熊本赤十字病院	216	51	165
5	くまもと森都総合病院	198	79	119
6	熊本市立熊本市民病院	143	26	117
7	独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター	135	49	86
8	荒尾市民病院	92	17	75
9	独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院	85	13	72
10	くまもと県北病院	82	11	71

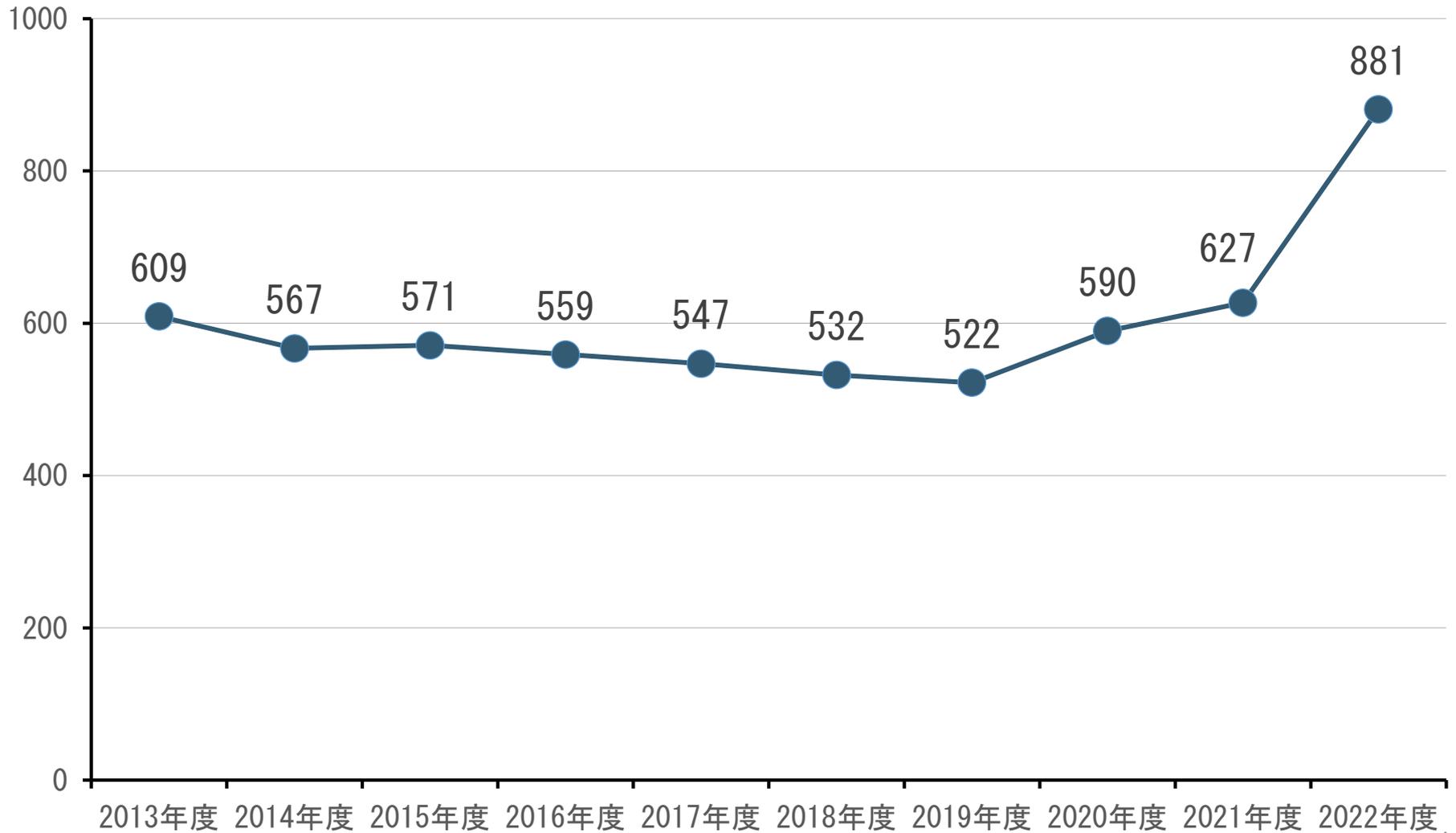
# 1 現状と課題（17／25）

## 分娩件数



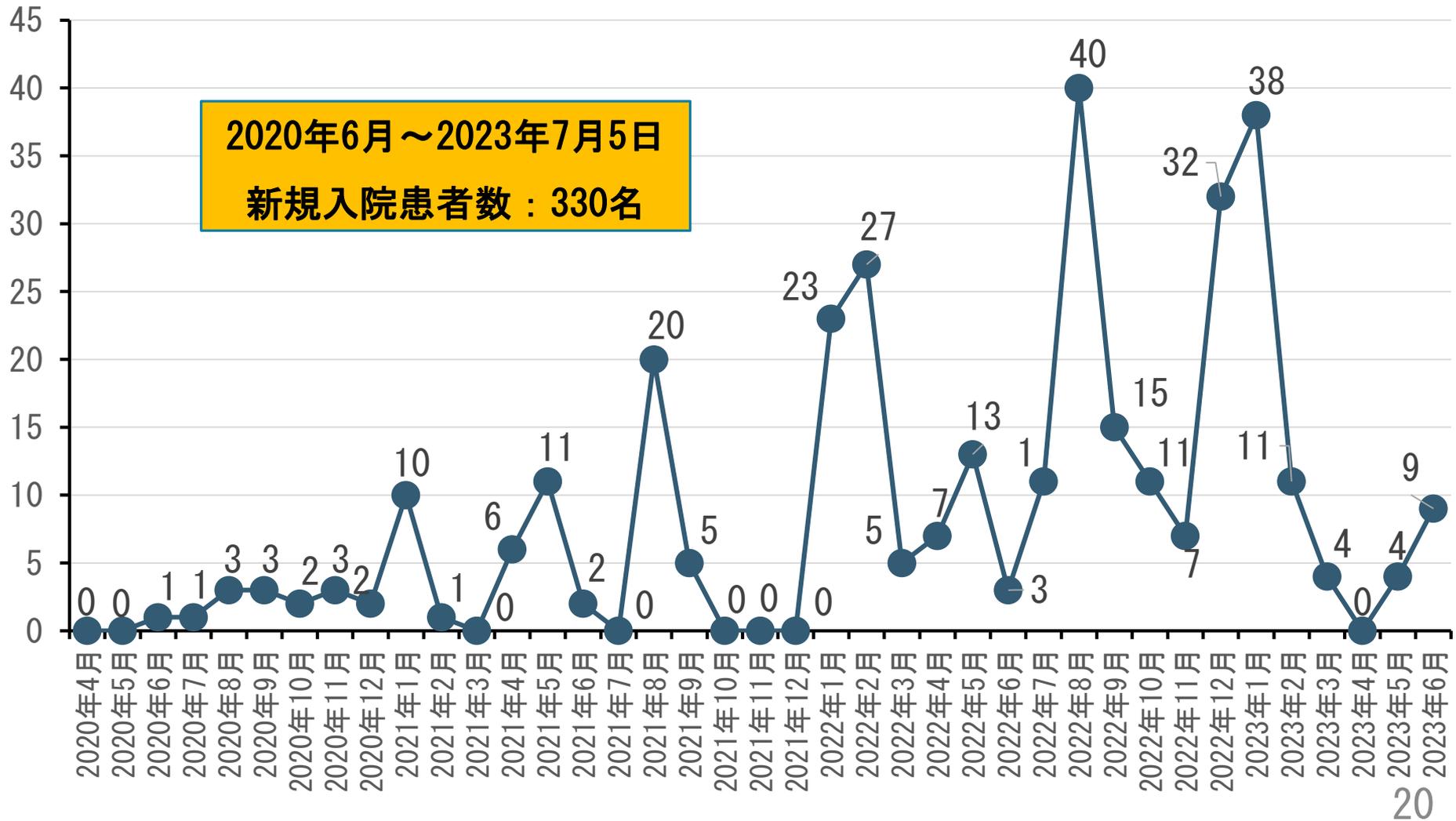
# 1 現状と課題（18／25）

## 救急車受入数



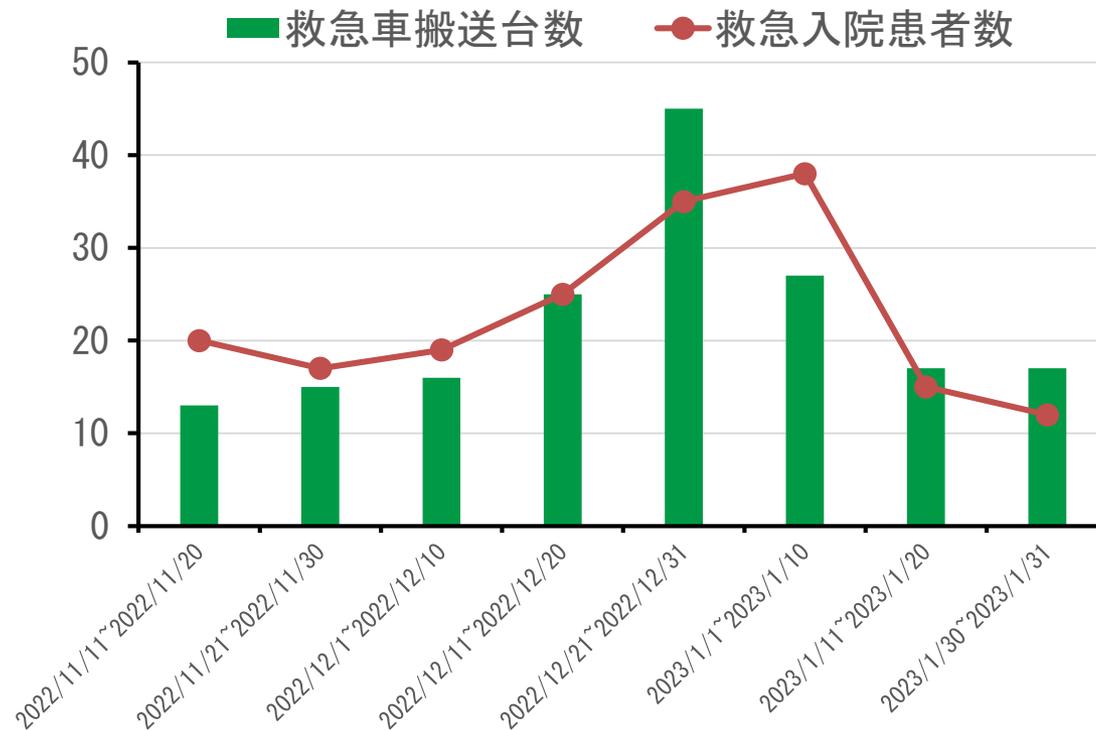
# 1 現状と課題（19／25）

## 新型コロナウイルス感染症受入入院患者数



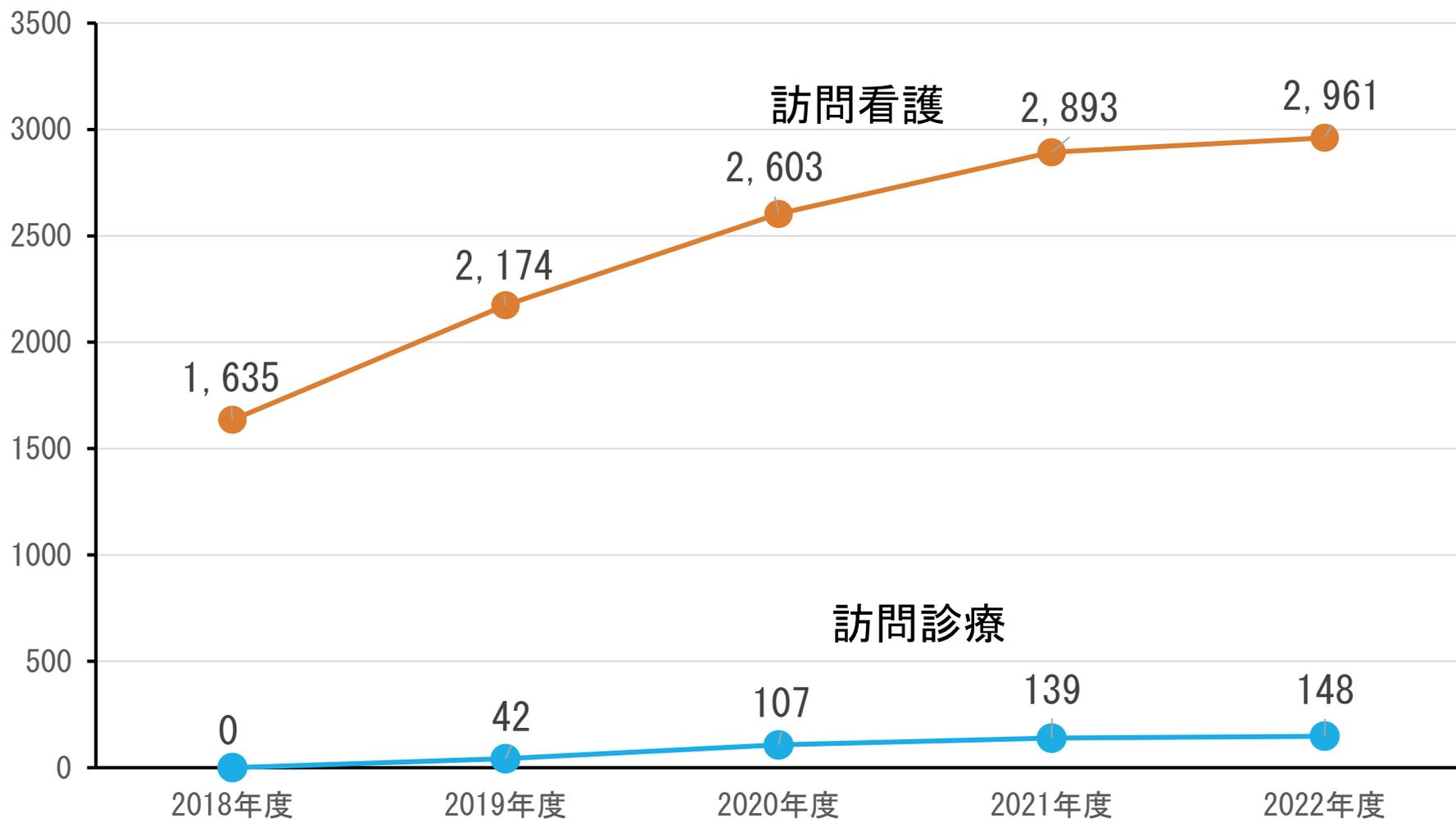
# 1 現状と課題（20／25）

- 2022年12月下旬～2023年1月上旬、天草の中核病院が次々とCOVID-19クラスターで入院患者の受け入れを停止しました。その間、当院は救急車や紹介患者を断ることなく、受け入れました。



# 1 現状と課題（21／25）

## 在宅医療



# 1 現状と課題（22／25）

## 災害医療

令和2年7月熊本県南部豪雨にDMAT派遣



地域の医療機関を訪問し、情報収集および支援を行いました。

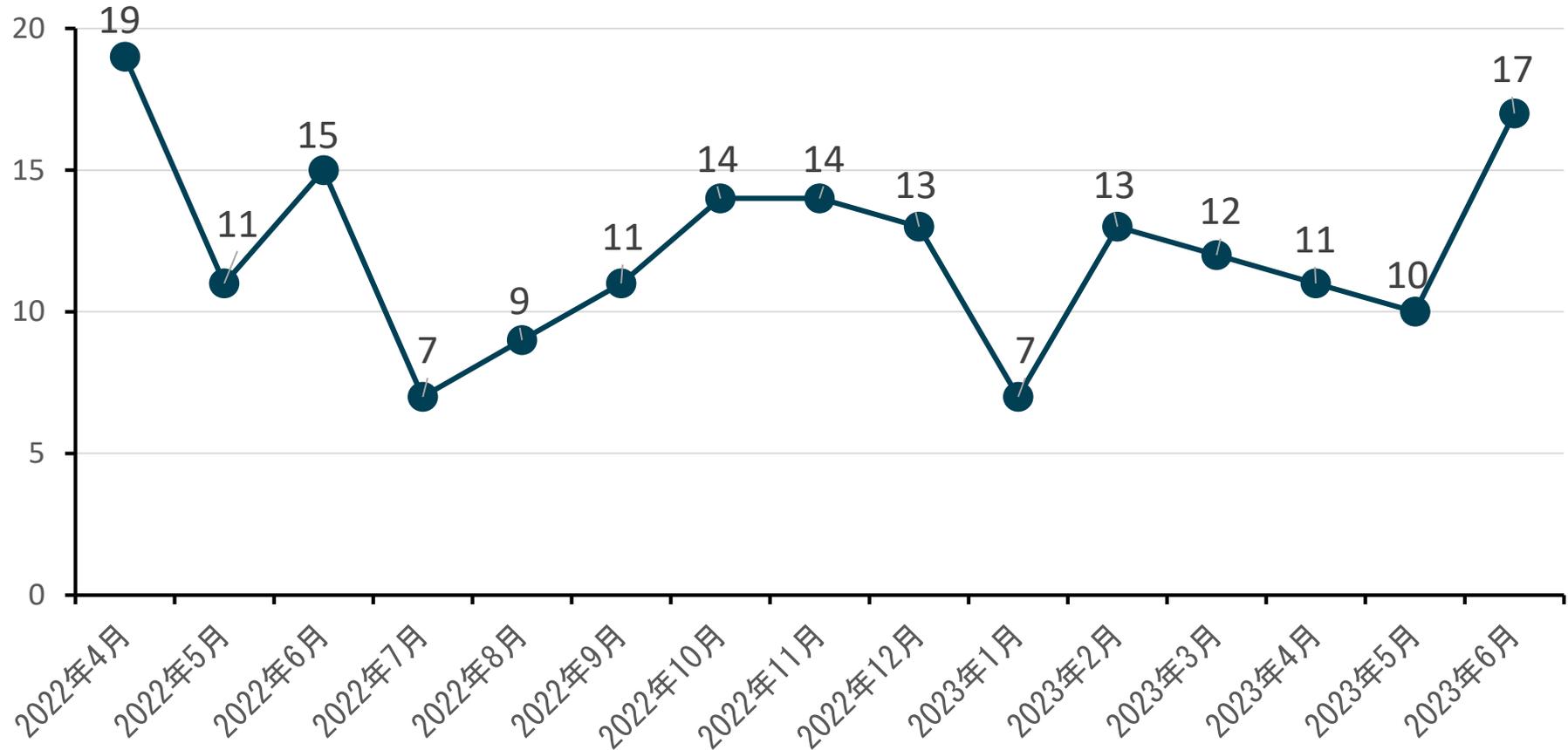
# 1 現状と課題（23 / 25）

## へき地医療

湯島診療所に整形外科医を月1回派遣



受診者数



# 1 現状と課題（24／25）

## 自施設の担う政策医療

- がん診療連携拠点病院として、がんの専門的診療を実施しています。  
放射線治療は、天草医療圏で唯一実施しています。
- 周産期中核病院として、天草地域の分娩の主力を担っています。
- 災害拠点病院として、災害現場に医療チームを派遣しています。
- へき地医療として、湯島診療所に整形外科医を派遣しています。
- 新型コロナウイルス感染症の重点医療機関として、入院診療を担っています。
- 訪問診療・訪問看護を実施し、地域包括ケアを提供しています。

# 1 現状と課題（25 / 25）

## 他機関との連携

周産期医療については、天草地域医療センター小児科との連携を前提に実施しています。

## 2 今後の方針（1／2）

### 【地域において今後担うべき役割】

- がん診療では、手術・抗癌剤治療・放射線治療を実施し、天草医療圏での自己完結を目指します。
- 周産期医療では、天草で安心して分娩できるように、中核病院としての役割を果たします。
- 整形外科領域では、膝関節・股関節・肩関節・脊椎・リウマチなどの手術やリハビリを実施し、天草医療圏での自己完結を目指します。

## 2 今後の方針（2／2）

- 新型コロナウイルス感染症では、今後も入院診療の中心的役割を果たし、地域医療が逼迫しないように努めます。
- 災害医療訓練を実施し、災害医療に備えます。
- へき地医療を継続していきます。
- 訪問診療・訪問看護・健診・介護事業を実施し、地域包括ケア体制を維持します。
- 職員の処遇改善に努め、必要な医療従事者を確保していきます。

### 3 具体的な計画（1／8）

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【① 4 機能ごとの病床のあり方 その1】

単位：床

病床機能	2017年(平成29年)	2023年(平成35年)	2025年(平成37年)
高度急性期			
急性期	一般病床 139	一般病床 139	一般病床 139
回復期	地域包括ケア 10	地域包括ケア 10	地域包括ケア 10
慢性期			
その他	感染症病床 4 結核病床 2	感染症病床 4 結核病床 2	感染症病床 4 結核病床 2
合計	155	155	155

### 3 具体的な計画（2／8）

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

2017年度の地域医療構想会議では、一般病床を139床から130床に減らし、地域包括ケア病床を10床から19床を増やすプランを示しましたが、その後当院の救急搬送件数の増加などを鑑みて、今回は一般病床・地域包括ケア病床ともに現状維持とすることに致しました。

### 3 具体的な計画（3／8）

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【 ① 4 機能ごとの病床のあり方 その2 】

急性期

一般病床(139床)

- 産科診療（分娩・流産・死産）
- がんの手術・薬物治療・緩和治療・放射線治療
- 整形外科診療（膝関節・股関節・肩関節・脊椎等）
- 内科疾患（呼吸器・消化器・感染症等）の診療
- 消化器外科手術・歯科口腔外科手術・皮膚科手術

### 3 具体的な計画（4／8）

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【 ① 4 機能ごとの病床のあり方 その3 】

**回復期** 地域包括ケア病床（10床）

ポストアキュート・サブアキュート

**その他** 感染症病床（4床）・結核病床（2床）

新型コロナウイルス感染症・結核等の入院診療

### 3 具体的な計画（5／8）

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【②診療科の見直し】 変更ありません

	現時点 (2023年 5月時点)	2025年	理由・方策
維持	内科・外科・産婦人科・麻酔科・整形外科・放射線科・歯科口腔外科	内科・外科・産婦人科・麻酔科・整形外科・放射線科・歯科口腔外科	・ 2024年5月に常勤麻酔科医が1名増員
新設			
廃止			
変更・統合			

### 3 具体的な計画（6／8）

#### (2) 数値目標

	現時点(2023年3月時点)	2025年
①病床稼働率	87.3%	90%
②紹介率	68.5%	70%
③逆紹介率	77.6%	80%

### 3 具体的な計画（7／8）

## (3) 数値目標の達成に向けた取組みと課題

### 医師の時間外勤務について

- 当院は医師の時間外労働は月100時間未満を保っています。

#### 医師の1ヶ月当たりの超過勤務時間

	中央値	最小値	最大値
2021年度	6時間	0時間	69時間
2022年度	9時間50分	0時間	52時間45分
2023年4月～6月	9時間	0時間	39時間2分

- 当直翌日は半日勤務とし、連続勤務時間は28時間、勤務間インターバル9時間を確保しています。
- よって、医師の時間外労働規制のA水準に該当します。2024年度から始まる医師の時間外勤務上限規制は当院に影響ありません。

### 3 具体的な計画（8／8）

#### (3) 数値目標の達成に向けた取組みと課題

##### 【取組みと課題】

- 今後も新型コロナウイルス感染症の流行が予想されます。今後も確保病床数20床、最大確保病床数50床を維持します。
- 新型コロナウイルス感染症の大きな流行が起こった場合は、病病連携により早期転院を図り、急性期医療を堅持していきます。
- 放射線治療器は導入して10年が経過しましたが、非常に高額で当院のみでの維持・更新は困難です。今後も天草圏域で放射線治療を実施するためには、地域での協力がが必要です。
- 医療従事者の確保については、職員の処遇改善・QOL向上を図り、取り組んでいきます。

# 放射線治療装置リニアック

Elekta Synergy



2013年8月導入 耐久性 15年～20年

## 4 その他特記事項

特にありません